

相談支援における家族支援と 地域資源の活用への視点

NPO法人 こぼ
主任相談支援専門員
村上 旬子

本科目の狙いと学習のポイント（講義時間：約30分）

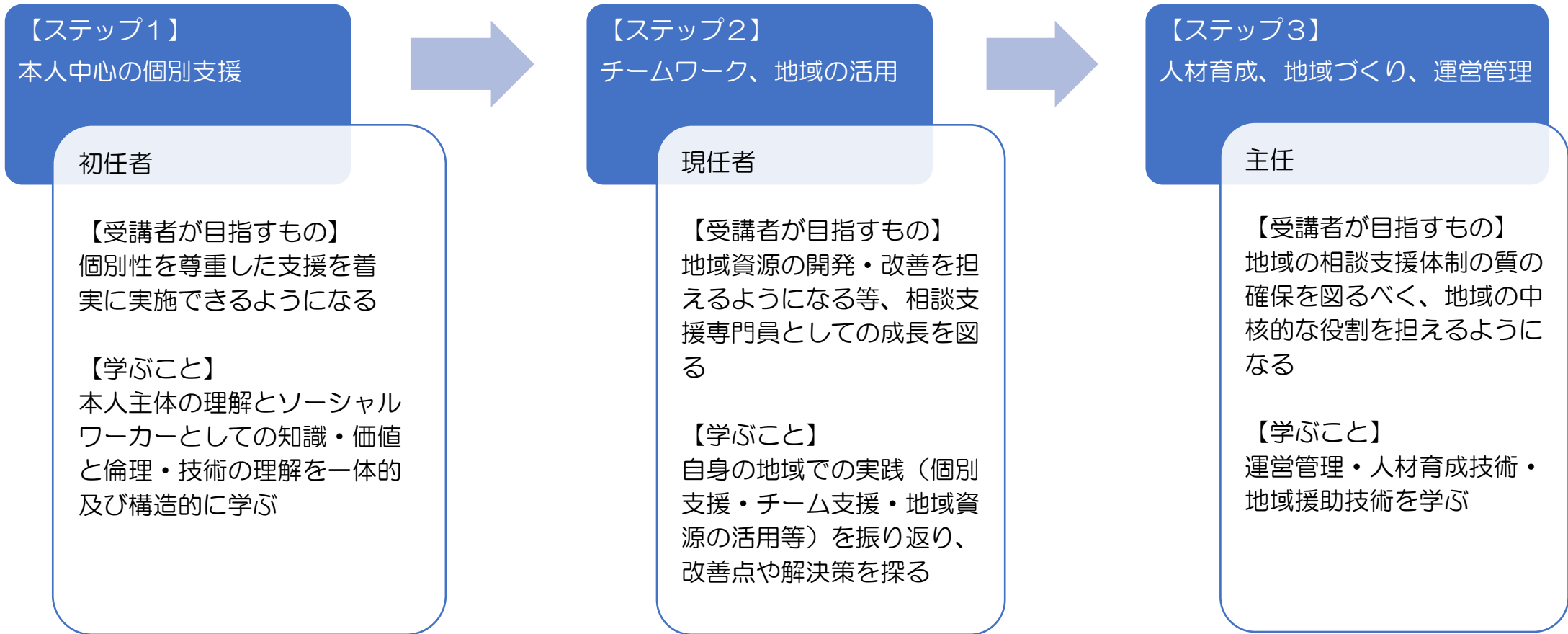
【本科目のねらい】

- ① 各相談支援事業の役割と機能を理解し、相互が連携することにより地域において効果的な相談支援体制が構築されることを理解する。
- ② 相談支援において地域資源を把握しネットワークを構築することの重要性について理解する。
- ③ （自立支援）協議会の目的、仕組み、機能について理解する。

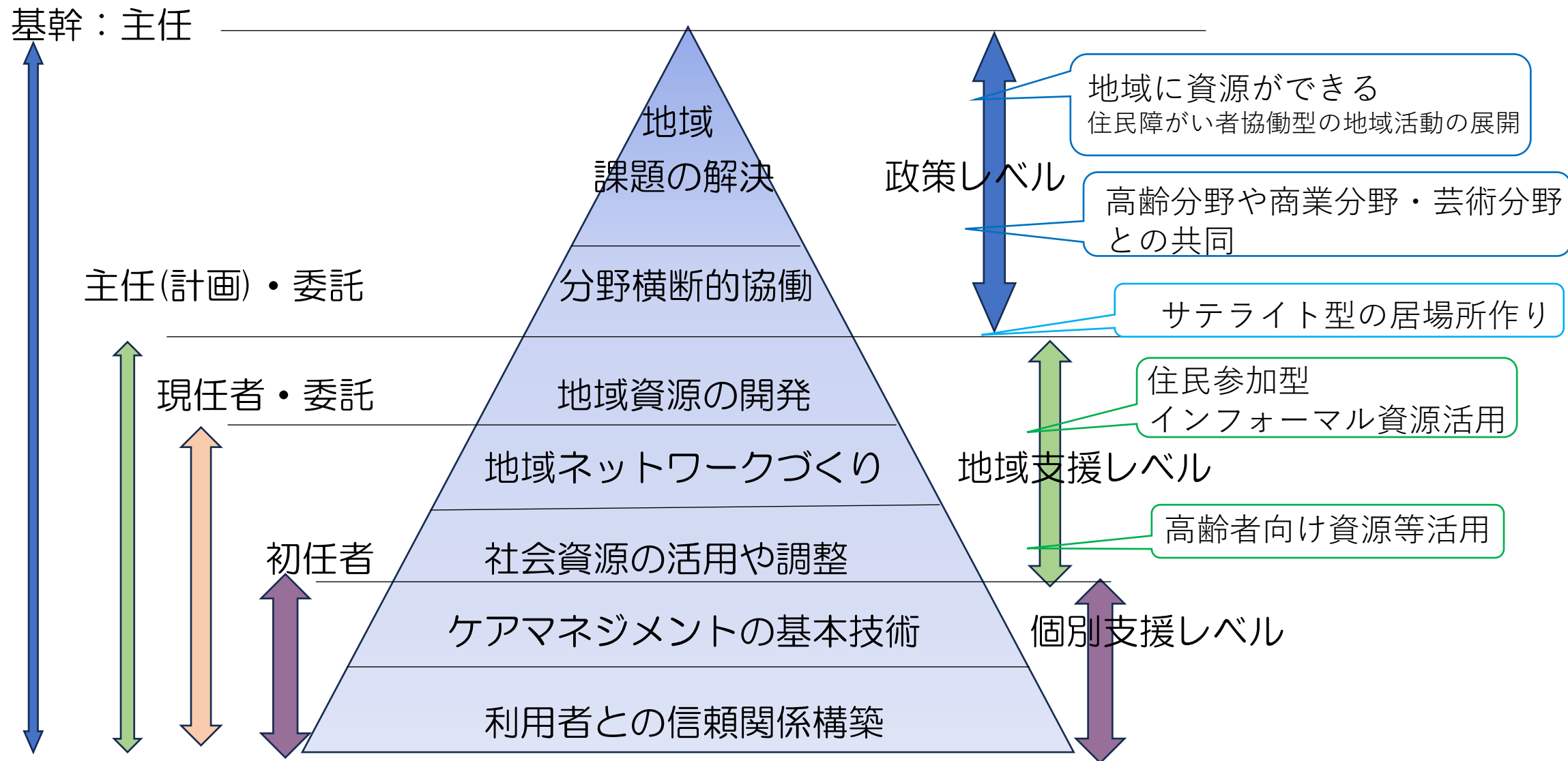
【学習のポイント】

- ① 地域の相談支援体制を構築することも重要な地域づくりの一環である。
 - ❖ 初任者段階では自らの地域がどのような体制となっているかをまずは「知る」。
- ② ライフステージの視点やそれをつなぐ視点、家族支援の重要性について。
 - ❖ 児童期の支援等については専門コース別研修等他での継続的な研鑽が必要。
- ③ 多様な地域資源を把握しておき、ネットワークに参画しておくことが支援の質の向上にも重要である。
- ④ 地域課題を意識し、その解決に向けた地域の仕組みの全体像がイメージする。
 - ❖ 計画相談であっても地域づくりへの参画が必要であり、十分可能である。
 - ❖ 初任者段階では、(1)全体像を知ること、(2)個別支援の中での地域課題への気づきをもつことの重要性、(3)メゾネットワークや協議会についての知識の獲得

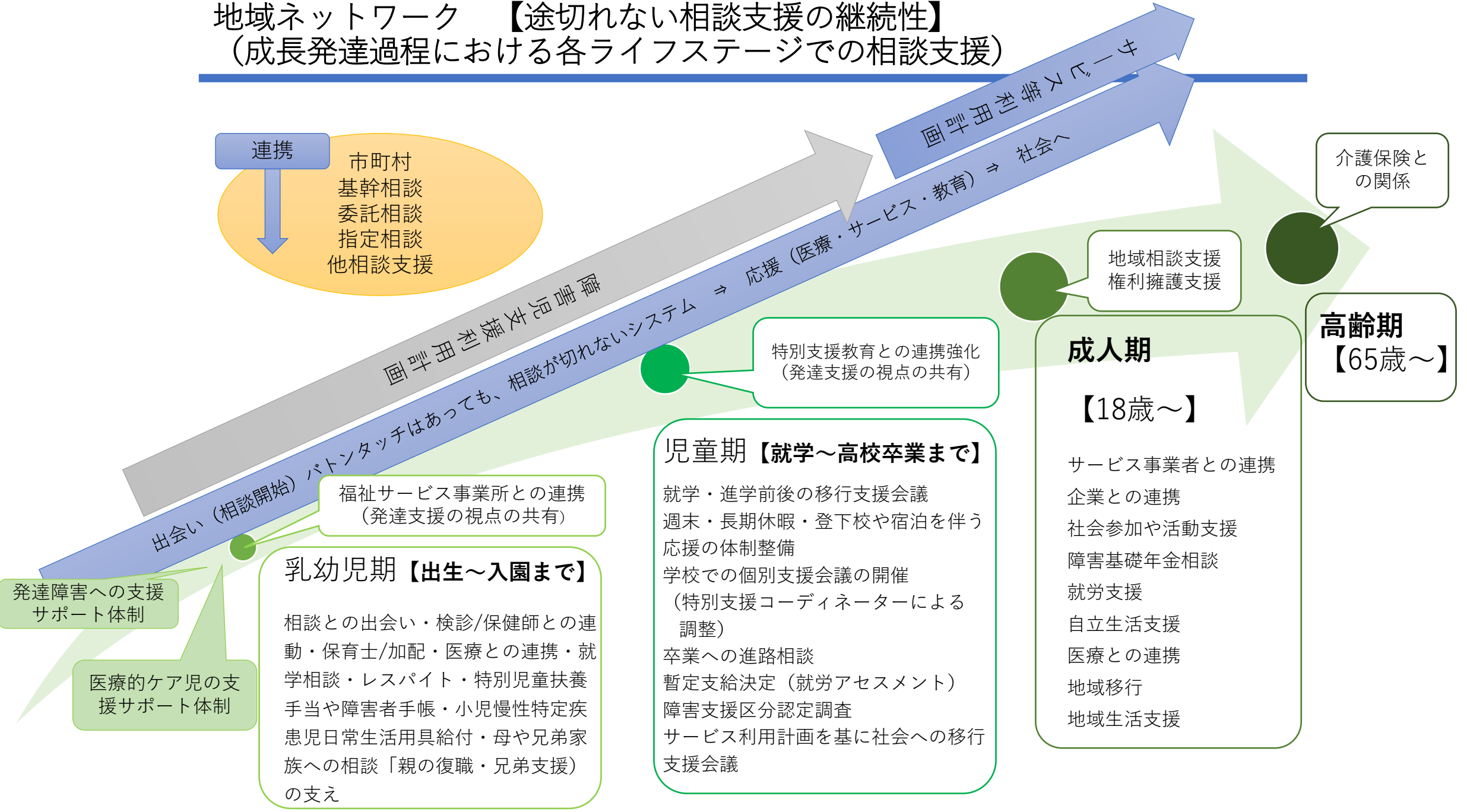
研修の仕組み：相談支援専門員もエンパワメントのプロセスをたどる



相談支援のレベルと地域づくり



地域ネットワーク 【途切れない相談支援の継続性】 (成長発達過程における各ライフステージでの相談支援)



連携

市町村
 基幹相談
 委託相談
 指定相談
 他相談支援

発達障害への支援
 サポート体制

医療的ケア児の支援
 サポート体制

乳幼児期【出生～入園まで】

相談との出会い・検診/保健師との連動・保育士/加配・医療との連携・就学相談・レスパイト・特別児童扶養手当や障害者手帳・小児慢性特定疾患児日常生活用具給付・母や兄弟家族への相談「親の復職・兄弟支援」の支え

福祉サービス事業所との連携
 (発達支援の視点の共有)

児童期【就学～高校卒業まで】

就学・進学前後の移行支援会議
 週末・長期休暇・登下校や宿泊を伴う
 応援の体制整備
 学校での個別支援会議の開催
 (特別支援コーディネーターによる調整)
 卒業への進路相談
 暫定支給決定(就労アセスメント)
 障害支援区分認定調査
 サービス利用計画を基に社会への移行支援会議

特別支援教育との連携強化
 (発達支援の視点の共有)

成人期【18歳～】

サービス事業者との連携
 企業との連携
 社会参加や活動支援
 障害基礎年金相談
 就労支援
 自立生活支援
 医療との連携
 地域移行
 地域生活支援

地域相談支援
 権利擁護支援

高齢期【65歳～】

介護保険との関係

連携

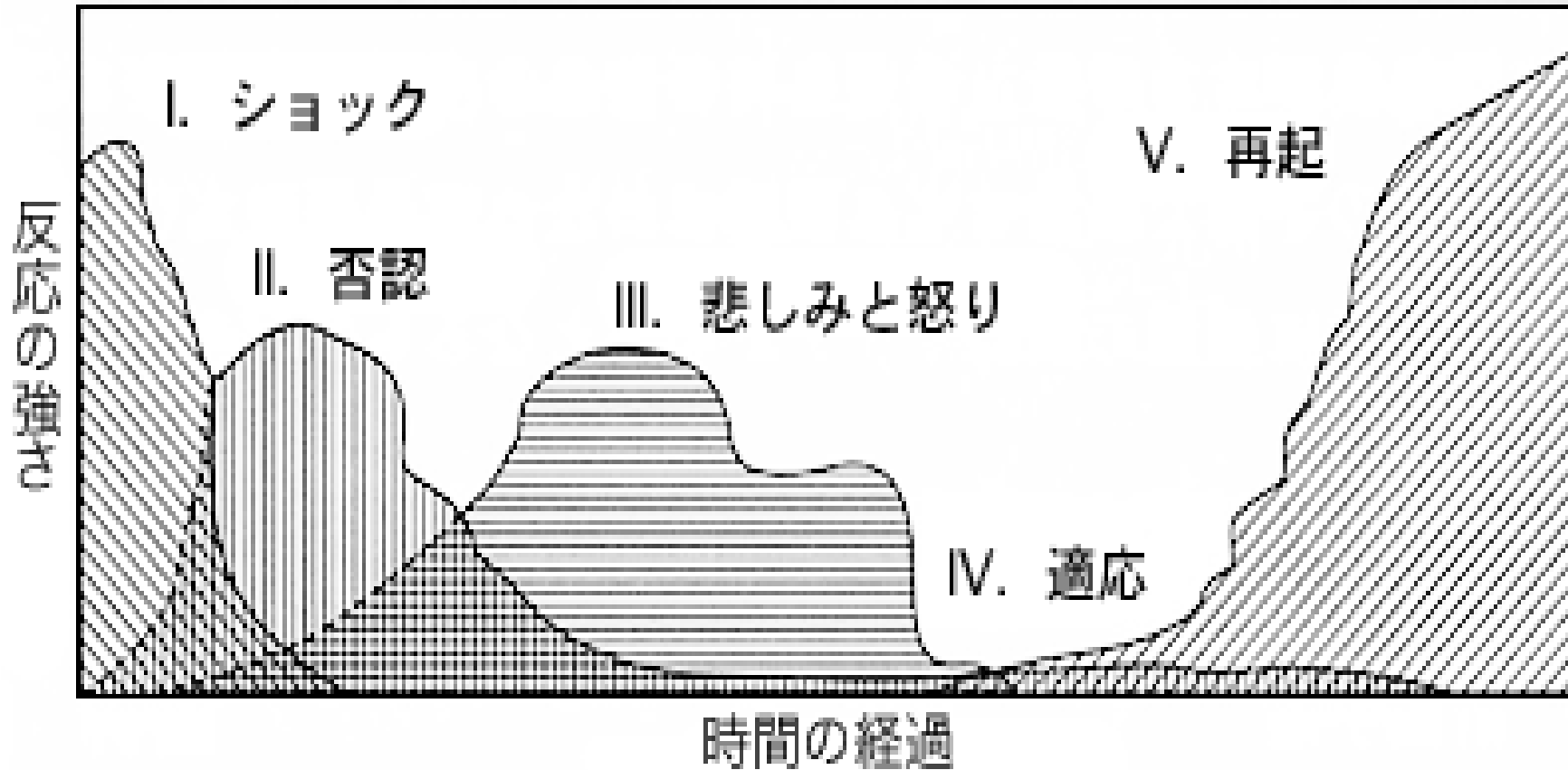
出会い(相談開始) バトンタッチはあっても、相談が切れないシステム → 応援(医療・サービス・教育) → 社会へ

途切れないシステム

家族や家庭の基本的な機能には、以下のようなものがあります

- 子供を生み育てる
- 生活のために必要なものを提供する
- お金を稼ぐ
- 互いに信頼し合い、心の安らぎを育む
- 家族の生活を築く
- 価値観を伝える
- 家庭教育は、子供が基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割を果たしています

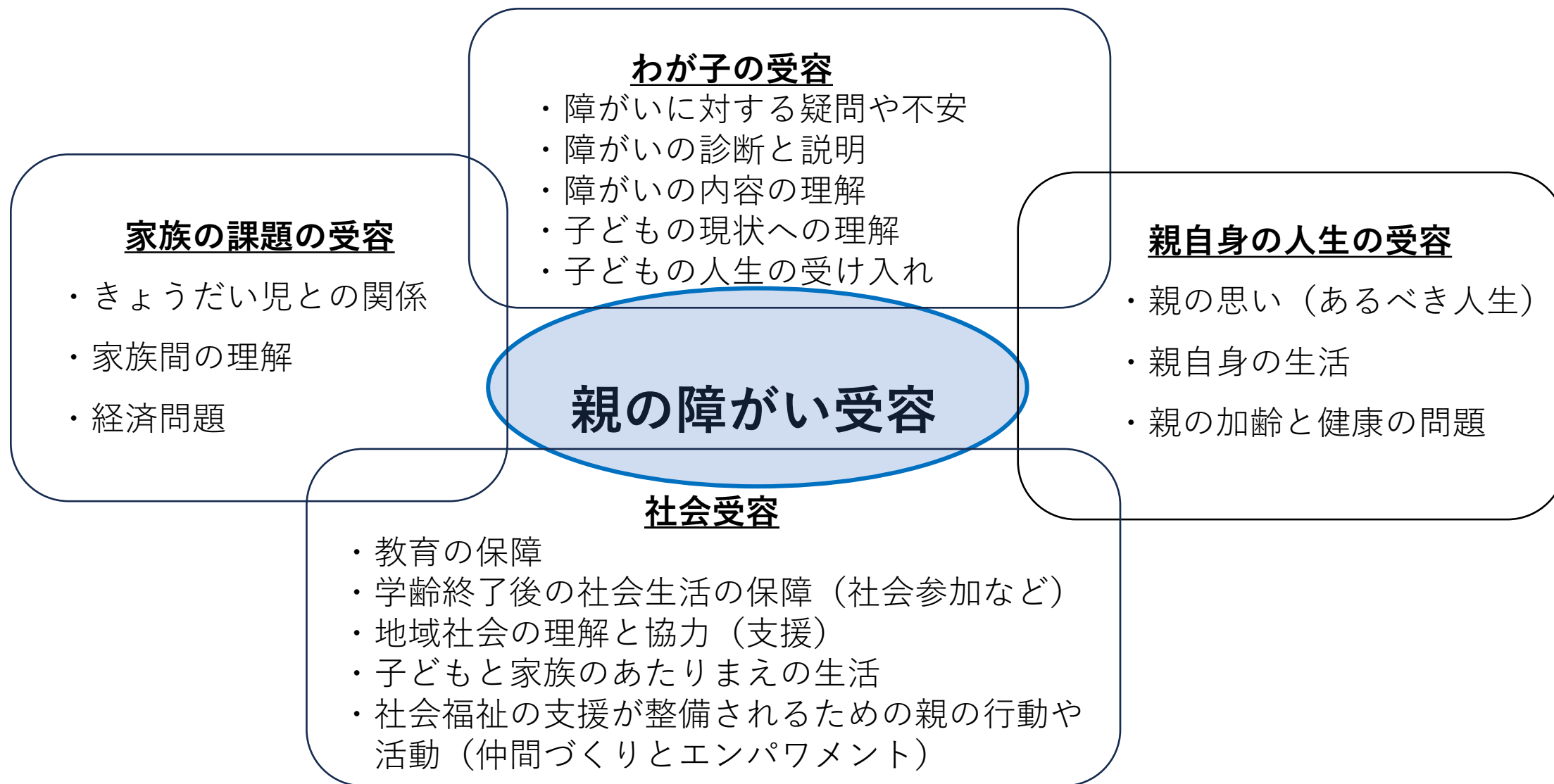
親の子どもと障がいの需要への相談支援 ～障がいの受容過程



Drotar (1975)

- ①ショック
- ②否認
- ③悲しみと怒り
- ④適応
- ⑤再起

親がわが子の障がいを受容していく4つの要因



相談支援における家族支援とは？

家族支援の 一般的な視点

①教育的視点

②対人援助と
しての視点

③家族の就労の
継続等を援護
する視点

④孤立を防ぐ
視点

相談支援における家族支援とは？

相談支援は、指導的・教育的であってはならない

↓

寄り添い、伴走する相談支援を心がけて

家族の「問題」だけに着目しない。
家族の相互作用による家族機能の向上を。
窓口的対応ではなく、対話により思いを引き出す支援

「障がいのある児・者が家族にいても働き続けたい」過剰な支援介入にならないように、親子・家族の暮らしを支える視点

公的サービスだけでは家族の心身を癒すことは難しい。
地域とのむすびつきを深める手立てを考え、提案する。

皆さんはどのように対応されていますか？

- 人ごとでは無い支援
- 子どもに障害があると言われた親の気持ちに寄り添う
- でも基本は普通の子育て
- 大人になって困らないように今できることは何？
- 特性をちゃんと勉強しましょう

子どもの言動に振り回されないためにも特性の学びは必要
なぜその支援が必要なのか、対応が必要なのか根拠が必要

- 自分の中にポケットや引き出しが沢山あると幅が広がります
自分のストレス数値がわかりますか？解消法がありますか？

相談支援事業所こぼ (関わりの例)

主にお母さん、ご家族さんとの面談
必要な機関のご紹介
サービスの他、子育て
の大変さをお聞きし、
ストレングス視点で子
育てのポイントもお伝
えています。



ご家族の他、幼
保の先生、事業
所からの相談も
…頑張っている
皆さんをねぎら
いしつつ話を
お聞きします。
(関わり方が分
からない！)
(個性？それと
も障がい？)



(事例を通し現場の
先生方にストレング
スに着目し、広い視
点で関わる面談技術
を高めてもらう)
(ご家族に将来のイ
メージを持ってもら
い、お子さんにどう
なってほしいかを
一緒に考える)
(小学校と中学校の
違いをお伝える)



(ご家族に卒後の進
路について確認しつ
つ情報提供)
(ご本人との面談で
特性について確認し
必要な情報提供)
(先生方には卒後の
進路について1年生
からご本人と一緒に
考えていただく)



<働く>
就労支援
・障がい福祉課
・医療機関
・家庭相談員
・保健所
・ウィズ
・就労継続支援事業



就労支援



ご本人らしく
自立した生活

- ・子ども家庭課
- ・保健師
- ・医療機関
- ・幼児教室
- ・家庭相談員
- ・児童相談所

- ・子ども家庭課
- ・障がい福祉課
- ・保健師
- ・医療機関
- ・幼児教室
- ・家庭相談員
- ・教育委員会
- ・幼保
- ・児童発達事業所
- ・児童相談所
- ・発達障がい者支
援センター(ウィズ)

- ・障がい福祉課
- ・医療機関
- ・家庭相談員
- ・教育委員会
- ・教育研究所
- ・学校
(特別支援Co)
- ・放デイ事業所
- ・児童相談所
- ・ウィズ

- ・障がい福祉課
- ・医療機関
- ・家庭相談員
- ・教育委員会
- ・教育研究所
- ・学校
(特別支援Co)
- ・放デイ事業所
- ・児童相談所
- ・ウィズ
- ・保健所
- ・警察

- 高等学校
[支援学校高等部]
卒後の進路に向けた支援
- ・障がい福祉課
 - ・医療機関
 - ・家庭相談員
 - ・保健所
 - ・ウィズ
 - ・警察

(卒後の進路で躓か
ないよう、自己理解
を深める関わり)



「困った子だなあ…」

いつも落ち着きがないんだから！

あっ、又お友達叩いた
いつも友達と喧嘩ばかり
こまったな～

注意すると直ぐ
切れちゃうから大変

何回注意しても
同じことするのよね



みんなはちゃんと
出来ているのに…

自分の好きな事ばかり
やっていて次の活動に
切り替わってくれない

何でも1番！負けると
直ぐに怒りだすから
いつも大変…

ちゃんと説明して
いるのに、いつもと
違うことを嫌がって
パニックになるから
大変！

「何で？どうしてそんなことするのかな？」

どうして
落ち着きがないんだろう

どうして暴言や
暴力があるのだろう
『何でだろう…』

どうしてかんしゃくが多いの？
不安なのかな？
言葉の意味が分かっていかな？

どうして言っていることが
伝わらないの？
理解できないのかな？
注意力は？
曖昧な言葉をつかったかな？



どうして勝手な
行動をするのかな？
ルールがわかっている？
活動の意味は分かってる？

どうして「今やりたいこと」
が強くなるの？
次になにをするかわかって
いるのかな？

どうして1番にこだわるの？
順番の意味が分からないの？
ほめてもらいたのかな？

あれっ？ 不安そうな顔を
しているかも。
周りをキョロキョロ見てる
何が分からないんだろう

「困っているんだね」

ぼく、身体が勝手に
動いちゃうんだ

ぼくが遊んでるのに、
じゃまするなよ

ぼく、何も悪いことして
いないよ！悪いのは
あいつだよ！

ぼく、何でいつも
怒られるんだろう

みんな何やっているんだろう
ぼく どうしたらいいんだろう
だれか教えてよ～

こんなにおもしろいのに、
どうして、途中で止め
ろっていわれるんだろう。

頑張ったんだから、
ぼくが1番だ！
1番じゃなきゃダメなんだ！

ここどこ？
ここで何をするの？
やったことないから
できないよ～
何でみんなは平気なの？



関わり方のポイント

- * まだまだ苦手な部分があります
- * 本人なりに頑張っている所を認めましょう
- * 良い面を認めてそれを伸ばしていきましょう
- * コツは出来ることから少しずつ

関わり方のヒント

伝わらない言葉

- 「早く」
- 「ちゃんとしなさい」
- 「きちんとしなさい」
- 「よく聞いて」
- 「よく見て」
- 「ちょっと待って」

* あいまいな言葉は
伝わりにくいですね

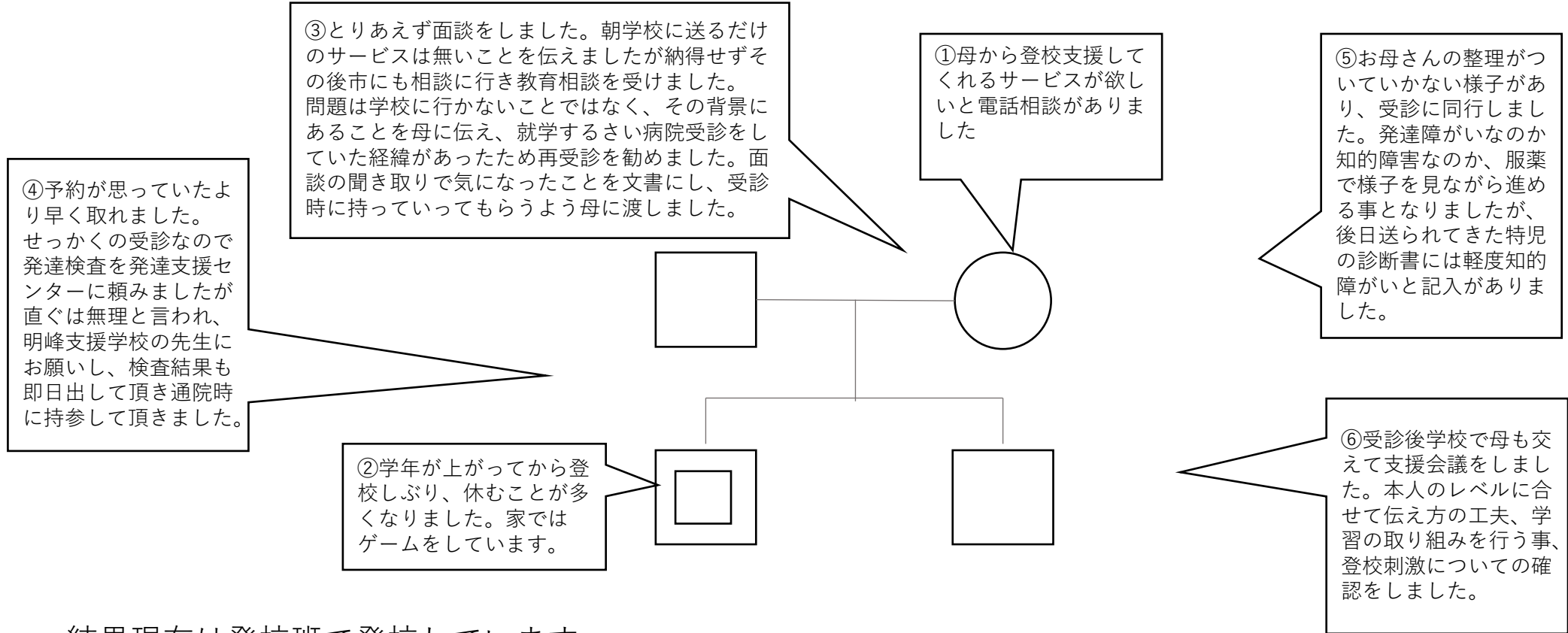
どうすればよいの？

- イメージしやすいことば
(絵に描けることば)
- 小さな声で、短く
- 「だめ」ではなく「どうすれば
よいか」を具体的に

* ポイントは、叱ることより
ほめること

例えばこんなケースのとき どう対応しますか？

- 未診断のお子さんについての相談ケース



- 結果現在は登校班で登校しています

家庭との連携

伝え方の工夫

×「親なんだから」「親なのに」

一緒に考えるスタンスで

園、学校、事業所での困り感だけを出しては逆効果
良い所を共有しながら小目標を目指す

困っているお子さんを中心に考える

「だめ」「困った」ではなく「どうしたらよいか」を考える

将来大きくなったら…

我が子にはこうなって欲しいな～という気持ちを大事に
先を見ながら今できることを伝えていく

支援のよりどころにしているのは・・・

篁 一誠 氏 ： 自閉症の基礎知識

安保 寛明 氏 ： 「コンコーダンス(調和)」 自己理解、他者理解

長葭 康紀 氏 ： 根拠を持った支援の在り方について

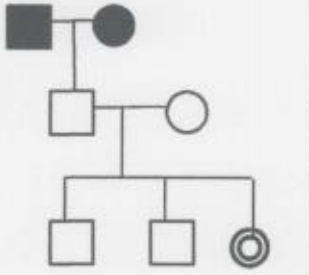
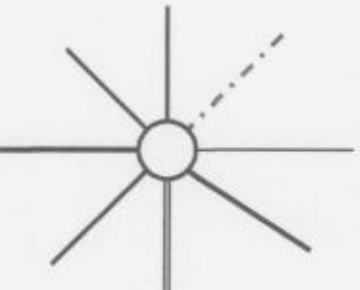
「こぼ」では岩手県発達障がい者支援センターウィズの長葭さんを講師にコロナ前まで月1回勉強会を行っていました。最初は幼保の先生方からの相談でスタートし、小中高の先生方も参加、隔月で分けて進めていました。幼保の先生たちの取り組みの結果が小学校に繋がり、現場の目が育っていることが実感できる勉強会だったので再開を望む声が上がっています。年1回本人家族向けの講演会は昨年度より再開することができました。

自閉症支援がベース 受け取り方・伝え方の工夫

- 特性をおさえた上で話を聞いてみては…
- 伝わらない時は伝え方の工夫が必要だと思ってみては…
- 答えを出すことではなく、共感することから始めてみては…
- 児童の板書例を頭に入れながら聞き取りをするとよいかも…
- 聞いて記憶するのが苦手なので聞きながら打ち込みしています…
- 面談後、話した内容をまとめたものを印刷して渡すことも…
- ストレスが溜らないように工夫は必要かも…
- ポジティブ思考がポイントかも…
- 子育ての大変さに共感しつつ本人の気持ちを代弁しています！
- 道案内役、通訳、何でも屋さん…

事例の全体像把握（児童）

【板書例】

<h3>基本情報</h3> <p>〇〇さん（ 歳・性別）△△町 障がい状況 療育手帳所持</p>	<h3>希望</h3> <p>（母親の希望）〇〇〇 （父親の希望）△△△ （本人の希望）□□□ * 描いている大人像で可</p>	<h3>住まい</h3>	<h3>家族構成</h3>  <p>祖父母まで把握</p>																																																								
<h3>生活歴</h3> <table border="1"> <tr> <td>H 9</td> <td>H 16</td> </tr> <tr> <td>出生</td> <td>1歳半検診</td> </tr> <tr> <td>自閉的傾向</td> <td>小学部入学</td> </tr> <tr> <td>閉鎖的傾向</td> <td>不登校</td> </tr> <tr> <td>児童デイ利用</td> <td>両親離婚</td> </tr> <tr> <td>中学部入学</td> <td>児童デイ利用</td> </tr> </table>	H 9	H 16	出生	1歳半検診	自閉的傾向	小学部入学	閉鎖的傾向	不登校	児童デイ利用	両親離婚	中学部入学	児童デイ利用	<h3>心理所見 服薬等</h3> <p>田中・ビネー WISKⅢ * 心理所見の読み取りは注意出来るだけ細かく。動作性と言語性くらいは押さえる。 * 服薬は、種類とマリ数。どの状態に薬を使ってるか（相談しているか）</p>																																														
H 9	H 16																																																										
出生	1歳半検診																																																										
自閉的傾向	小学部入学																																																										
閉鎖的傾向	不登校																																																										
児童デイ利用	両親離婚																																																										
中学部入学	児童デイ利用																																																										
<h3>サービス</h3> 	<h3>〈1週間の生活〉</h3> <p>月火水木金土日</p> <table border="1"> <tr> <td>AM</td> <td rowspan="3">生活サイクル</td> </tr> <tr> <td>PM</td> </tr> <tr> <td>夜</td> </tr> </table> <p>サービス利用状況</p>	AM	生活サイクル	PM	夜	<p>起床 昼食 就寝</p>	<h3>能力</h3> <table border="1"> <tr> <td>ADL</td> <td>対人</td> <td>学習・作業</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>コミュニケーション</td> <td>読む</td> <td>言語</td> </tr> <tr> <td>偏食等</td> <td>主張</td> <td>書く</td> <td>知識</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>協調性</td> <td>話す</td> <td>認知</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>行動・情動</td> <td>聞く</td> <td>統合・範化</td> </tr> <tr> <td>着脱</td> <td>喜怒哀楽</td> <td>計算</td> <td>マッチング</td> </tr> <tr> <td>安全</td> <td>自傷他害</td> <td>描画</td> <td>模倣</td> </tr> <tr> <td>交通機関</td> <td>こだわり</td> <td>リズム</td> <td>見通し</td> </tr> <tr> <td>切符購入</td> <td>衝動</td> <td>集中力</td> <td>自己肯定</td> </tr> <tr> <td>車内</td> <td>運動</td> <td>持続性</td> <td>自己理解</td> </tr> <tr> <td>駅の認知</td> <td>粗大運動</td> <td>遂行</td> <td>他者理解</td> </tr> <tr> <td>金種理解</td> <td>手指機能</td> <td>変更</td> <td>他者肯定</td> </tr> <tr> <td>買い物</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ADL	対人	学習・作業	その他	食事	コミュニケーション	読む	言語	偏食等	主張	書く	知識	排泄	協調性	話す	認知	入浴	行動・情動	聞く	統合・範化	着脱	喜怒哀楽	計算	マッチング	安全	自傷他害	描画	模倣	交通機関	こだわり	リズム	見通し	切符購入	衝動	集中力	自己肯定	車内	運動	持続性	自己理解	駅の認知	粗大運動	遂行	他者理解	金種理解	手指機能	変更	他者肯定	買い物			
AM	生活サイクル																																																										
PM																																																											
夜																																																											
ADL	対人	学習・作業	その他																																																								
食事	コミュニケーション	読む	言語																																																								
偏食等	主張	書く	知識																																																								
排泄	協調性	話す	認知																																																								
入浴	行動・情動	聞く	統合・範化																																																								
着脱	喜怒哀楽	計算	マッチング																																																								
安全	自傷他害	描画	模倣																																																								
交通機関	こだわり	リズム	見通し																																																								
切符購入	衝動	集中力	自己肯定																																																								
車内	運動	持続性	自己理解																																																								
駅の認知	粗大運動	遂行	他者理解																																																								
金種理解	手指機能	変更	他者肯定																																																								
買い物																																																											
	<h3>〈1ヶ月の生活〉</h3> <p>月火水木金土日</p> <p>1週 2週 3週 4週</p>	<p>モチベーション 特技・趣味</p>																																																									

ご清聴ありがとうございました

